

---

株式会社ソフィアホールディングス

**2023年3月期 決算説明資料**

2023年5月15日  
(東京証券取引所スタンダード:6942)

# 目次

---

1. 2023年3月期 通期業績概要	.....P.3
2. 2023年3月期 セグメント別業績概要	.....P.8
3. グループ成長戦略・トピックス	.....P.16
4. 2024年3月期 通期連結業績予想	.....P.21
5. 会社概要	.....P.23

---

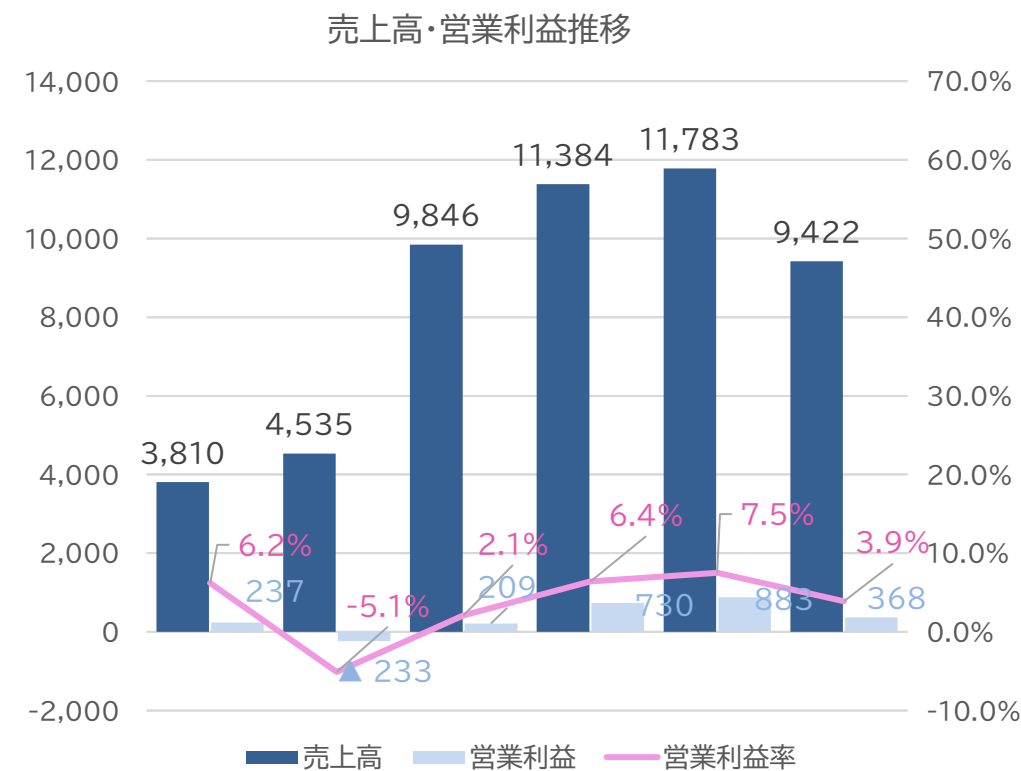
# 1. 2023年3月期 通期業績概要

# 2023年3月期 連結損益計算書

- 連結の損益は前年同期比で売上高は減少・営業利益は減益
  - インターネット関連事業は、営業活動の強化等により案件が増加し、増収・増益
  - 通信事業は、着信課金サービスを6月途中から停止、9月末で事業撤退した影響で減収・営業損失
  - 調剤薬局及びその周辺事業は、薬価改定や新型コロナウイルス感染症の発熱外来増加による処方箋単価の減少、及び薬剤師確保に伴う人件費の増加等の影響により、減収減益
  - 独立調査委員会等の調査費用、調剤薬局及びその周辺事業における減損損失を特別損失として計上

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	11,783 (100.0%)	9,422 (100.0%)	△2,360	△20.0%
売上原価	7,777 (66.0%)	5,959 (63.2%)	△1,818	△23.4%
売上総利益	4,005 (34.0%)	3,462 (36.8%)	△542	△13.5%
販管費	3,122 (26.5%)	3,094 (32.8%)	△27	△0.9%
営業利益	883 (7.5%)	368 (3.9%)	△514	△58.3%
経常利益	889 (7.5%)	399 (4.2%)	△489	△55.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	613 (5.2%)	21 (0.2%)	△592	△96.6%



# 2023年3月期 販売費及び一般管理費

- 販売費及び一般管理費は、調剤薬局及びその周辺事業の新規店舗の増加等による経費増があったが、連結では、前年同期比で減少
  - 当社及び通信事業で役員報酬が減少
  - 調剤薬局及びその周辺事業において、新規店舗の開局により賃借料等が増加したが、控除対象外消費税等が減少

(単位:百万円)

項目	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	
			増減額	増減率
販売費及び一般管理費計	3,122	3,094	△27	△0.9%
人件費	1,665	1,638	△27	△1.6%
賃借料・水道光熱費	237	248	10	4.3%
租税公課	409	394	△15	△3.7%
のれん償却費	372	369	△2	△0.7%
研究開発費	—	12	12	—
その他	436	430	△6	△1.4%

当社・通信事業における役員報酬の減少によるもの。

調剤薬局及びその周辺事業の店舗増加等によるもの。

調剤薬局及びその周辺事業の控除対象外消費税等の減少によるもの。

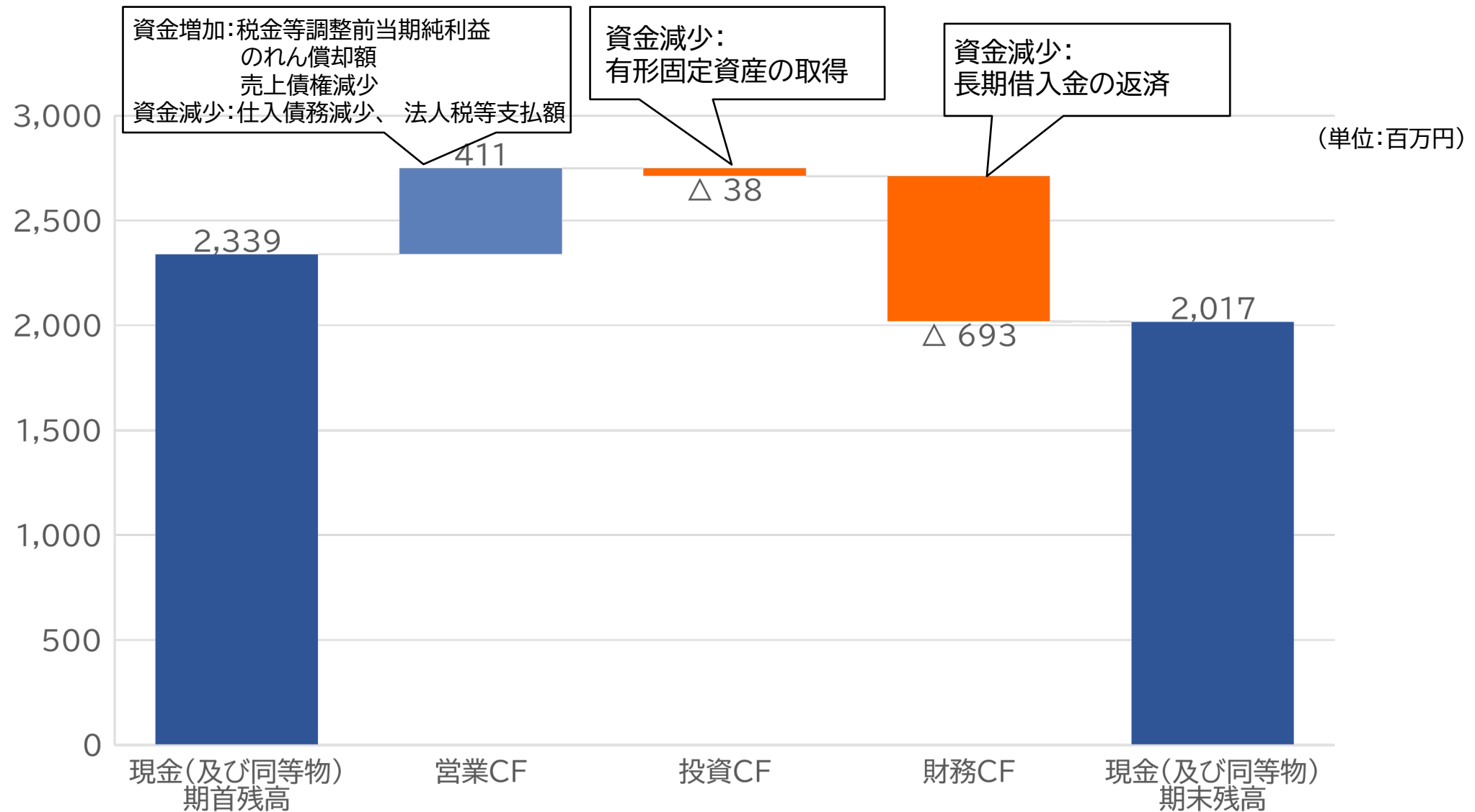
調剤薬局及びその周辺事業でのオンライン薬局の実証実験

# 2023年3月期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

項目	2022年3月31日		2023年3月31日			増減額の詳細
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	
流動資産	4,551	53.0%	3,985	53.8%	△565	現預金△321 売掛金△342
固定資産	4,043	47.0%	3,418	46.2%	△625	のれん△461 繰延税金資産△105
資産合計	8,595	100.0%	7,404	100.0%	△1,190	
流動負債	3,530	41.1%	2,915	39.4%	△615	支払手形及び買掛金△427 1年内返済予定の長期借入金△93
固定負債	3,059	35.6%	2,462	33.3%	△596	長期借入金△540 社債△57
負債合計	6,590	76.7%	5,378	72.6%	△1,212	
純資産合計	2,004	23.3%	2,025	27.4%	21	利益剰余金+21
負債純資産合計	8,595	100.0%	7,404	100.0%	△1,190	
有利子負債	3,970	46.2%	3,276	44.3%	△693	

# 2023年3月期 連結キャッシュフロー計算書



---

## 2. セグメント別業績概要

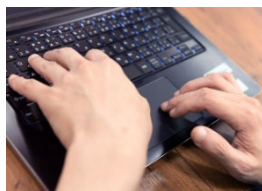


# 2023年3月期 セグメント別事業概要

## インターネット関連事業

2023年3月期実績  
売上高: **1,561**百万円  
営業利益: **137**百万円

- システム開発、インフラ構築・保守・運用
- SES事業
- オフィスソリューション事業
- データセンタの運営、ホスティング
- セキュリティ製品の販売
- セキュリティサービスの提供
- 不動産事業者向けクラウドサービス



digicert®

BrandKeeper  
ブランドキーパー

不動産ポータルサイト連動数  
新規連動予定のポータルサイトも多数!  
お客様の要望に合わせて新たな  
ポータルサイトと連動することも可能です。 **日本No.1**

物件情報  
物件情報  
物件情報

RIMS  
物件情報管理システム  
自社HP管理システム

## 通信事業

2023年3月期実績  
売上高: **984**百万円  
営業損失: **21**百万円

- MVNOを中心とした情報通信サービス
- MVNO事業者への支援サービス

※ MVNO: Mobile Virtual Network Operatorの略。自社で無線通信回線設備を持たず、他の移動体通信事業者から借りてあるいは再販を受けて移動体通信サービスを提供する事業者。

MVNO支援サービス  
貴社のMVNO事業の早期立ち上げを全力で支援します  
MVNO

SIMソリューション  
エスモビ Service

音声サービス  
FVNO

端末  
Terminal

携帯電話サービス  
Phone



## 調剤薬局及び その周辺事業

2023年3月期実績  
売上高: **6,898**百万円  
営業利益: **280**百万円

- 調剤薬局の運営
- 薬剤師、調剤薬局事務員の派遣

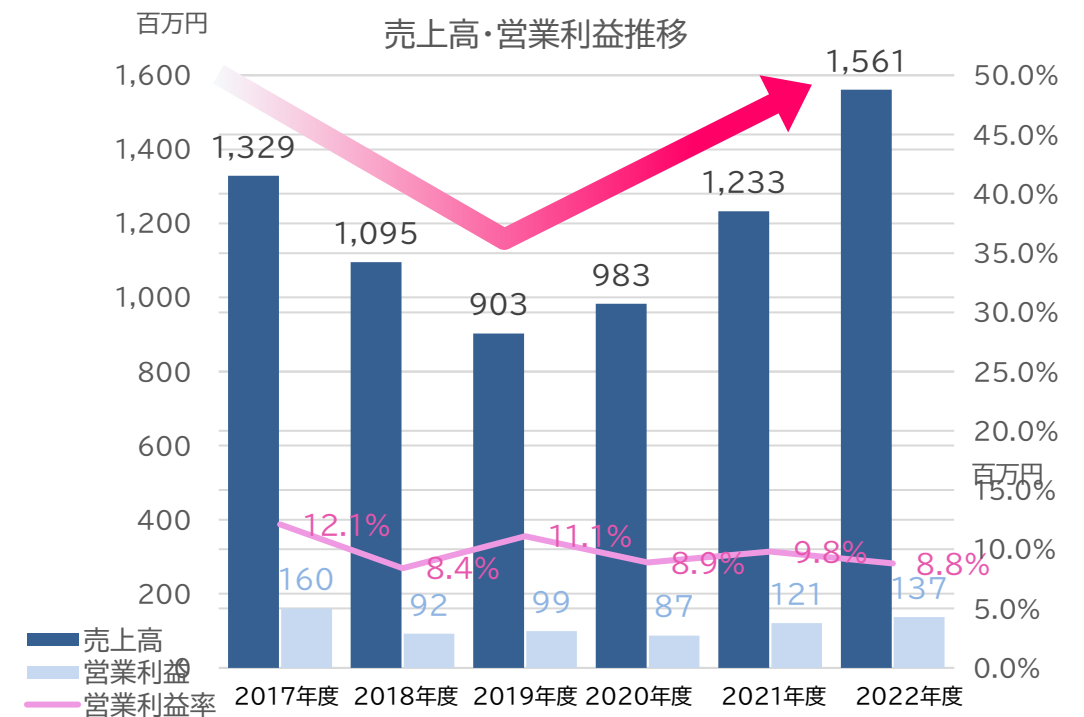


# インターネット関連事業 - 2023年3月期業績概要

- 営業活動の強化により、SES事業の売上高が大きく増加したほか、インフラ構築支援サービスやオフィスソリューションサービスが好調に推移
- 顧客の情報システム部支援サービスやメールセキュリティサービスの新規顧客が増加
- 不動産事業者向けクラウドサービスにおいて、AIやRPAを活用したオプション機能を追加する顧客が増加

(単位:百万円)

項目	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,233	1,561	328	26.6%
営業利益	121	137	16	13.6%
営業利益率	9.8%	8.8%	△1.0pt	



# インターネット関連事業 – 2023年3月期の取組み

## システム開発 インフラ構築・保守・運用

- ✓ システム開発案件
  - 外資系物流会社向け倉庫管理システムの開発
  - 事業会社向け受発注システム開発
- ✓ インフラ構築案件
  - 複数の地方自治体向け仮想基盤構築
  - ゴムメーカー向け仮想化インフラ構築
  - 機械メーカー向けインフラ構築

## SES事業

- DX等の顧客ニーズの高まりや顧客基盤の拡大により、売上が大きく増加

## 不動産事業者向け クラウドサービス

- ✓ 不動産ポータルサイト連動の案件情報提供クラウドサービス  
**RIMS** <http://www.rims-info.com/>
- AIによる「キャッチコピーの自動生成」や「売却価格の自動査定オプション」の提供
- RPAを活用した自動化オプションの提供
- ✓ 不動産広告規制の改正に関する完全対応を実施
- 顧客のコンプライアンス向上に対応

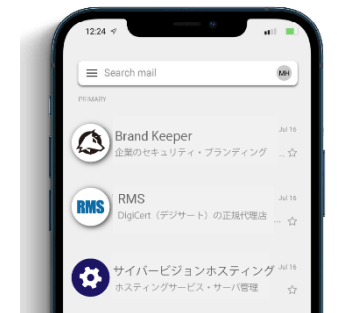
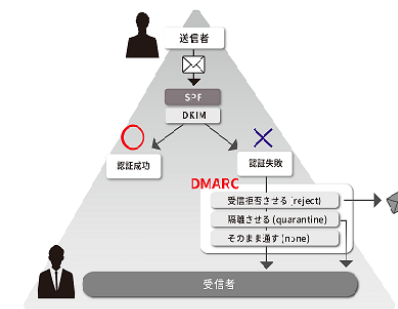
## オフィスソリューション

- オフィス・クリニックの内装やLAN工事対応が拡大

## セキュリティサービス提供



- 新規顧客が増加
- なりすましメール対策として、送信ドメイン認証DMARC及びメール認証済みの証拠として企業メールに自社のロゴマークを表示すBIMI/VMCの導入コンサルティングサービス

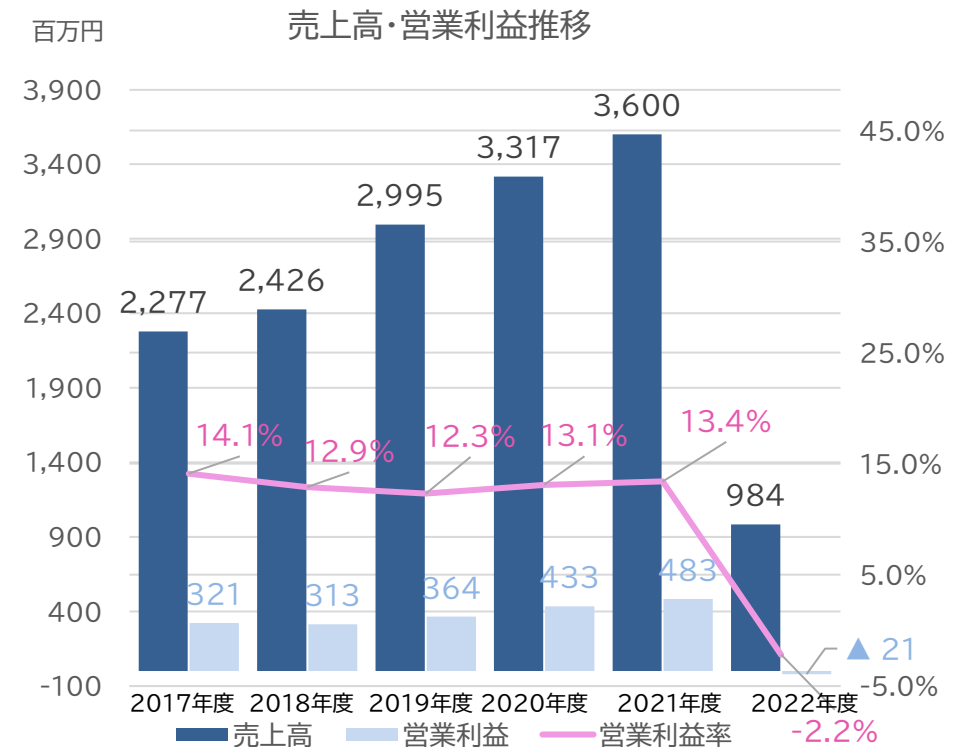


# 通信事業 – 2023年3月期業績概要

- MVNO(※1)事業は、上半期までは堅調に推移したが、下半期において次期以降の売上拡大を目指して営業プロセスや運営体制の見直しを行ったため、通期の売上高は前年同期比で減少
- FVNO(※2)事業では、着信課金サービス(※3)を2022年6月途中から停止、2022年9月末をもって事業撤退

(単位:百万円)

項目	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	3,600	984	△2,615	△72.7%
営業利益	483	△21	△505	N/A
営業利益率	13.4%	△2.2%	N/A	



※1 MVNO: Mobile Virtual Network Operatorの略。自社で無線通信回線設備を持たず、他の移動体通信事業者から借りてあるいは再販を受けて移動体通信サービスを提供する事業者

※2 FVNO: Fixed Virtual Network Operatorの略。自社で固定回線のネットワークを持たず、他の事業者から借りてあるいは再販を受けて固定通信サービスを提供する事業者

※3 着信課金サービス: 着信トラフィック集客により通信キャリアからインセンティブを受け取るビジネスモデル

# 通信事業 – 2023年3月期の取組み

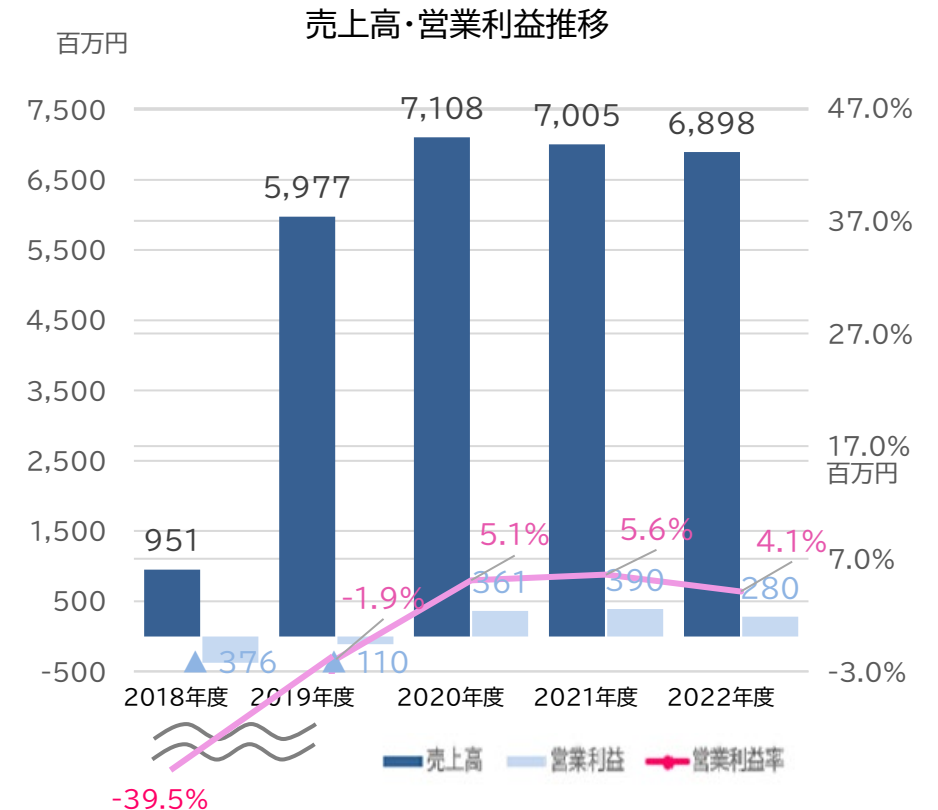
MVNO	既存ユーザ満足度向上	<ul style="list-style-type: none"><li>• MVNO事業者向け受注システム「Sim Orders」等のツールの改善、導入支援を推進</li></ul>
	次期に向けた体制の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>• 下期からは、次期以降の事業拡大を目指し、営業プロセスや事業運営体制の見直しを実施</li></ul>
FVNO	着信課金サービス	<ul style="list-style-type: none"><li>• 2022年6月途中で停止</li><li>• 2022年9月末に事業から撤退</li></ul>

# 調剤薬局及びその周辺事業 – 2023年3月期業績概要

- 度重なる新型コロナウイルス感染症拡大の波の中、処方箋枚数は増加したものの、薬価改定や新型コロナウイルス感染症の発熱外来増加により処方箋単価が減少
- 第4四半期において、受診抑制の緩和、花粉症の流行、前期・当期に開局した新店の売上増加により売上高が前年同期比で増加に転じたものの、通期の売上高は前年同期比でわずかに減少
- 薬剤師の確保に伴う人件費の増加などによる販売管理費の増加により営業利益は減少

(単位:百万円)

項目	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	7,005	6,898	△107	△1.5%
営業利益	390	280	△110	△28.2%
営業利益率	5.6%	4.1%	△1.5pt	



# 調剤薬局及びその周辺事業 – 2023年3月期の取組み

## 事業運営体制の安定化と更なる拡大

### 組織・体制 の強化

- 優秀な人材(経営幹部、薬剤師)の採用・育成
- 安定的な薬剤師の確保

### 新規出店 M&A

- 2店舗を新規開局、1店舗を休局、57店舗に
- 事業基盤強化のため、M&Aは抑制

### 既存店舗の 運営の充実

- 新型コロナウイルス感染者数再拡大の中で患者様の安全確保
- かかりつけ薬局としての患者様のニーズに沿った調剤薬局の運営
- 技術料や介護報酬の獲得の拡充



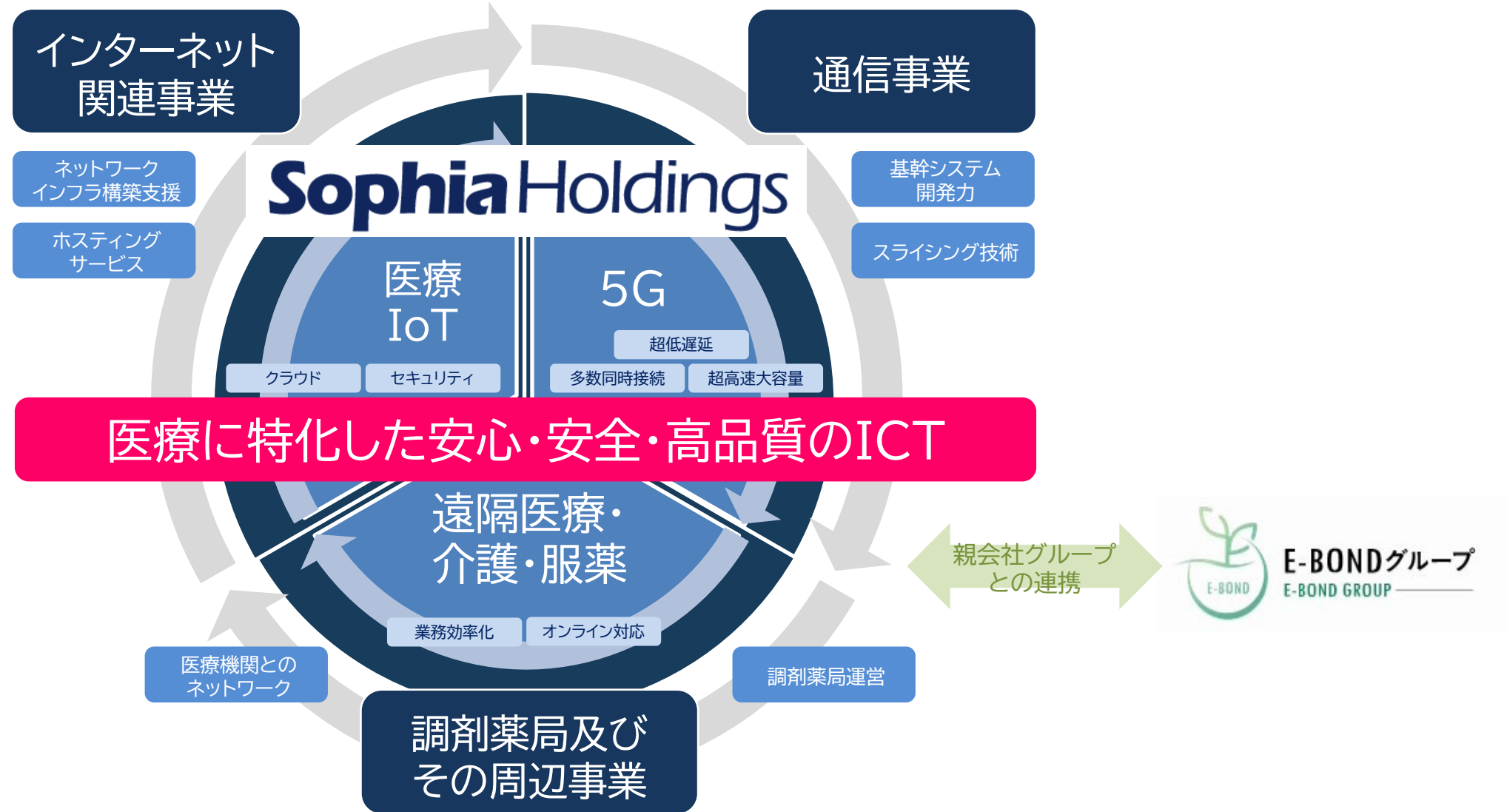
2018年4月1日事業開始

---

## 3.グループ成長戦略・トピックス



# グループ成長戦略の実現



# トピックス① ルナ調剤株式会社(調剤薬局及びその周辺事業)



メタバースを利用した服薬指導(オンライン薬局)の実証実験を実施

## 群馬県の「ぐんまデジタルイノベーション加速化補助金採択プロジェクト」

- 当社グループのルナ調剤株式会社・株式会社長東は、一般社団法人群馬県eスポーツ連合及びNTT東日本群馬支店とのコンソーシアム(共同事業体)により、薬局機能を持つメタバースを開発。
- メタバースを利用した服薬指導(オンライン薬局)を想定した実証実験を2022年12月から2023年3月にかけて実施した。



今後、インターネット環境があれば、どこからでも薬の相談をすることが可能なメタバース上の薬局の実現を目指し、患者さまのウェルビーイング向上につなげていく。

# トピックス② 株式会社ソフィアホールディングス

## Sophia Holdings

2023年3月～国立大学法人群馬大学との共同研究を開始

研究題目 Web3.0を利用した遠隔医療システムの調査研究

研究目的及び内容

- ブロックチェーン・メタバース等を用いた遠隔医療システムに関する調査・報告
- 実証実験の推進、資料作成・支援活動

期間 2023年3月～2024年5月



Sophia Holdings



# トピックス③ 再発防止策について

## 1. 経緯

- ・2022年6月8日に当社連結子会社ソフィアデジタル株式会社(以下「SDI」といいます。)の役員が逮捕された。
- ・2022年6月17日に当社は外部有識者からなる独立調査委員会を設置し、8月12日に同委員会から答申書を受領。  
「SDIの着信課金サービス事業における係る利益について過年度に遡って取り消す必要はないが、不正な方法によると断定するまでには至らないものの、連結財務諸表に正常な取引に基づく収益の範疇には含まれない利益が含まれている可能性があることについて、慎重な検討を行うことが望ましい。」

## 2. 過年度の有価証券報告書等の取り扱い

- ・SDIの着信課金サービス事業の利益を過年度に遡って取り消さず、連結損益計算書の数値の修正は行わない。
- ・ただし、連結損益計算書において着信課金サービス事業の売上高及び売上原価には、正常ではない取引に基づくものが含まれている旨の注記を追加。

## 3. 再発防止策の決定と公表

1. の独立調査委員会の答申書の提言に基づき、2022年10月26日に以下を主な内容とする再発防止策を決定・公表
  - (1) 属人的事業遂行体制の是正
  - (2) 当社取締役会における子会社管理に関するリスク評価及び監督機能の強化
  - (3) コンプライアンス意識の向上(2022年11月役員研修会開催)
  - (4) SDIの着信課金サービス事業からの完全撤退による確実なる再発防止

---

## 4. 2024年3月期 通期連結業績予想

# 2024年3月期 通期連結業績予想

(単位:百万円)

項目	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期業績予想	増減率
売上高	9,422	8,797	△6.6%
営業利益 (売上高営業利益率)	368 (3.9%)	200 (2.3%)	△45.7%
経常利益 (売上高経常利益率)	399 (4.2%)	189 (2.1%)	△52.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (売上高当期純利益率)	21 (0.2%)	△5 (△0.1%)	—

※親会社株主に帰属する当期純利益の予想が赤字となるのは、法定実効税率に比べ、税効果適用後の法人税等の負担率が高いことによります。

## 1. インターネット関連事業

DX(デジタル・トランスフォーメーション)やAI等の先端技術に関する継続的な関心等の動向・ニーズを注視しながら、既存の顧客との関係強化や新たな顧客の獲得を目指す。

技術者の採用・育成に注力し、システム受託開発やSES事業の更なる売上高の拡大と収益向上を図る。

## 2. 通信事業

2023年3月期中に一部の事業から撤退した影響による売上高・利益の減少がある見込み。

大手回線卸業者との取引開始や自社開発の顧客向け受注システム「Sim Orders」の販売への注力等により、MVNO事業の売上高・利益の拡大を推進。

## 3. 調剤薬局及びその周辺事業

かかりつけ薬局としての患者様のニーズに沿った調剤薬局の運営を引き続き目指す。

DX(デジタル・トランスフォーメーション)、メタバース(インターネット上の仮想空間)等を活用して「オンライン服薬指導」を進めるなど、当社グループでインターネット関連事業や通信事業を行っている強みを活かす。

---

# 5. 会社概要

# 会社概要(2023年3月末時点)

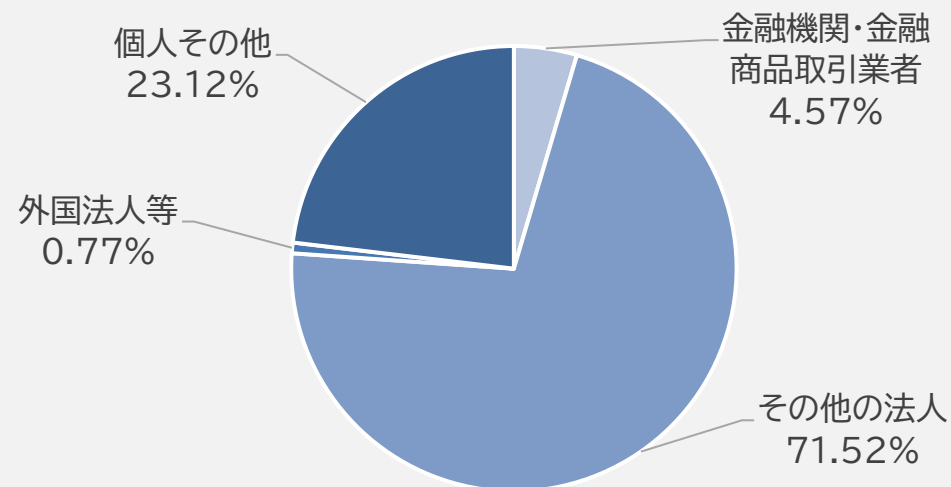
社名	株式会社ソフィアホールディングス(SOPHIA HOLDINGS CO.,LTD.)
所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜2-15-12 共立新横浜ビル5階
代表者	代表取締役社長 飯塚 秀毅
資本金	2,358百万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>インターネット関連事業</li><li>通信事業</li><li>調剤薬局及びその周辺事業</li></ul>
主な連結子会社	<ul style="list-style-type: none"><li>ソフィア総合研究所株式会社</li><li>株式会社サイバービジョンホスティング</li><li>株式会社ソフィアテック</li><li>株式会社アクア</li><li>ソフィアデジタル株式会社</li><li>ルナ調剤株式会社</li></ul>
従業員数	単体:10名 / 連結:215名
設立	1975年8月11日
決算期	3月末



# 株式の状況(2023年3月末時点)

上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	6942
発行済株式数	2,737,720株
株主数	1,069名
株主名簿管理人	三井住友信託銀行

株主分布状況  
(所有株式数の割合)



(注)

1. 自己株式株は「個人その他」に48,900株含めて記載しております。60株は単元未満株式の為、除いて記載しております。
2. 「その他の法人」の中には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が株含まれております。
3. 所有株式数の割合について、小数点第3位以下を切り捨てており、各項目の比率を加算しても100%にならない場合があります。

# 免責事項

---

本資料に含まれる将来の見通しにつきましては、現在入手している情報に基づいた当社の判断であり、不確定要素を含んでおります。

実際の業績は、様々な要素により見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向等が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、本資料は投資勧誘のために作成されたものではありません。

投資を行う際には、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。

株式会社ソフィアホールディングス  
経営企画室 IR担当

お問い合わせフォーム <https://www.sophia.com/contact/>

---

ソフィアグループは、たえずお客様のニーズを先取りし、  
先進的なITサービスによる新しい価値の創造を通して、  
社会貢献することを目指します。

**Sophia** Holdings